

# 県

三年

画数 9  
筆順 口 凵 県

ケン

成り立ち



首(2年158)という字をさかさにした形の字です。

中国では、首切りのけいをうけた人の首を見せしめのため、さかさにして木に懸けました。「懸ける」というひみの「懸」の本字です。

今は「都・道・府」とならぶ行政区画の名前としてつかわれています。

〔秦の始皇帝は戦国の諸国を統一して初めて中央集権の国家を建設し、郡県制度を敷いた。この時、今の「懸ける」意味の「懸」が行政区画の名称に用いられた。土地を意味する「吠(吠政)」の仮借と思われる。縣が行政区画の名称となったため、「懸」という字が作られたものである。〕

使い方

▽大根やほうれん草などの野菜は、近県からはばれて来ます。

▽日本の県は、四十三あります。日本は、一都・一道・二府・四十三県です。つまり、東京都・北海道・京都府・大阪府、そして、四十三県からなり立っているのです。

熟語例

▽近県(近くの県)

▽県立(県で立てていること。「ぼくのおにいさんは県立高校に通っています」などというふうには、つかいます。)

▽県政(県の政治。「社会科の時間に県政のべんきょうをした」などというふうには、つかいます。)

▽県議会(県の最高議決機関)

使い方

▽ぼくの家では、こんど車庫を作りました。青いひさしをつけて、床にコンクリートを流しました。これで雨が降っても、車が汚れないですみます。

▽わたしのクラスには、学級文庫があります。「ナイチンゲール」や「野口英世」などの伝記や、「グリム童話」「アンデルセン物語」などの童話など、色々な本があります。わたしは、学級文庫の本を、何さつも読みました。

熟語例

▽金庫(お金や、貴重品などを入れておくところ。普通は鉄でできていて、鍵がかかるようになっています。「金庫に宝石をしまっておいた」などというふうには、つかいます。)

▽倉庫(品物を入れておくところ。「貨物を倉庫から搬出する」などというふうには、つかいます。)

▽宝庫(宝物を入れておくところ。また、そこから、貴重な産物が、たくさんとれるところのことを言います。「海は魚の宝庫である」などというふうには、つかいます。)

# 庫

三年

画数 10  
筆順 冫 勹 庫

ク

成り立ち



じゆうに出たり入ったりすることができる家の形をあらわした「厩」と、車(1年34)とを組み合わせて作った字で、「車を入れておくたてもの」をあらわした字です。「車庫」のことをあらわした字です。

今は、車にかぎらず、広く「出し入れするものをおさめておくところ」を「庫」といいます。〔例〕金庫、文庫、お寺のすまいを「庫裡」といいます。クは呉音で、庫を呉音で読むのはこれくらいです。